

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	解剖生理学演習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期	教室名	基礎医学実習室 他
担 当 教 員	太田 珠代 ほか	実務経験とその関連資格	小児系医療機関で、理学療法士として運動療法等を提供。教会活動においてスポーツ分野にも携わる。認定理学療法士(学校教育)を取得。			
《授業科目における学習内容》						
人の様々な生理学的現象を実習を通して理解する。機器の使い方に慣れていく。グループディスカッションを通して、グループの意見をまとめ、理解し発表する力をつける。(主にレポートの書き方・血圧演習・脈拍演習・体温演習を行う)						
《成績評価の方法と基準》						
出席状況20%、授業態度40%、レポート課題40%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
生理学実習NAVI						
《授業外における学習方法》						
形態機能学 I ~IVの復習、運動学の復習をする						
《履修に当たっての留意点》						
形態機能学 I ~IV、運動学の教科書を忘れずにもってくる						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	授業の概要概要について理解する	配付資料	事前にレポートの書き方を調べておく	
	講義形式	各コマにおける授業予定	授業の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	レポートの書き方、グループワークの大切さを理解する	テキスト 配付資料	バイタルサインについてA4 1枚にまとめる事ができる	
	講義形式	各コマにおける授業予定	レポートの書き方			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血圧・脈拍測定について理解する	テキスト 配付資料	バイタルサインについてA4 1枚にまとめる事ができる	
	講義演習形式	各コマにおける授業予定	目的、生理学的現象			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血圧・脈拍測定を自ら実習の計画をたて、事前準備をして実施できる	テキスト 配付資料	自ら作成した計画書を頭の中に入れて時系列で流れを作成する	
	講義演習形式	各コマにおける授業予定	測定方法の説明(講義)、役割分担について			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	血圧・脈拍測定の事前準備をして実施できる	テキスト 配付資料	自ら作成した計画書を頭の中に入れて時系列で流れを作成する	
	講義演習形式	各コマにおける授業予定	準備・計測			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血圧・脈拍測定を実施できる	テキスト 配付資料	自ら作成した計画書を頭の中に入れて時系列で流れを作成する
	各コマにおける授業予定	データのもれがないか確認し実施する		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	自らとった、データをまとめ考察する事ができる	テキスト 配付資料	図を使用して結果を整理する
	各コマにおける授業予定	発表のまとめ		
第8回	講義形式 授業を通じての到達目標	自らとった、データをまとめ考察する事ができる	テキスト 配付資料	図を使用して結果を整理する
	各コマにおける授業予定	発表のまとめ		
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	他者にわかりやすいように発表ができる	テキスト 配付資料	周りの意見をまとめて振り返ることができる
	各コマにおける授業予定	血圧・脈拍測定の発表		
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	体温について理解する	テキスト 配付資料	バイタルサインについてA4 1枚にまとめる事ができる
	各コマにおける授業予定	目的、生理学的現象、測定方法の説明、役割分担		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	自ら実習の計画をたて、事前準備をして実施できる	テキスト 配付資料	自ら作成した計画書を頭の中に入れて時系列で流れを作成する
	各コマにおける授業予定	体温についての計測		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	自ら実習の計画をたて、事前準備をして実施できる	テキスト 配付資料	自ら作成した計画書を頭の中に入れて時系列で流れを作成する
	各コマにおける授業予定	体温測定データのデータのもれがないか確認し実施する		
第13回	講義形式 授業を通じての到達目標	自らとった、データをまとめ考察する事ができる	テキスト 配付資料	図を使用して結果を整理する
	各コマにおける授業予定	体温測定発表のまとめ		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	自らとった、データをまとめ考察する事ができる	テキスト 配付資料	図を使用して結果を整理する
	各コマにおける授業予定	体温測定発表のまとめ		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	他者にわかりやすいように発表ができる	テキスト 配付資料	周りの意見をまとめて振り返ることができる
	各コマにおける授業予定	体温測定の発表		